私たちの大切な情報と暮らしを守ろう

近頃、個人情報の流出事案が頻発しています。氏名や住所、電話番号などの情報を元にした、フィッシング詐欺や特殊詐欺の二次被害が発生する可能性があります。自分は大丈夫と思わず、防犯知識を身につけて被害を未然に防ぎましょう。　【問】市民安全課（本庁２階）☎２４－２１３１

個人情報の悪用による二次被害を防ぐために今できること

- 警察庁推奨の「特殊詐欺対策アプリ」をインストール （３ページ参照）
- パスワードは長く複雑にして、使い回さない
- メールのリンクを安易にクリックしない
- 身に覚えのない請求や少額の不審な引き落としがないかこまめにチェック



漏えいした情報から起こるかも!?
想定される二次被害の例

フィッシング詐欺

送信者を詐称したメールやSMS（ショートメールサービス）を送りつけ、貼り付けたリンクから偽サイトへ誘導して、クレジットカード情報などを盗みます。

「不正アクセスがありました」など不安を煽るような内容は注意が必要です。送信者名を詐称している場合もあります。

・AIの発達で文面も自然で気がつきにくい
・偽サイトは本物そっくり（見た目での判別は不可能）

強盗・侵入窃盗

資産状況などから強盗などの標的になる可能性があります。

不審者の徘徊やマーキングなどがあった場合は、すぐに警察へ通報しましょう。



県内最多 ニセ警察官詐欺

電話で警察官を名乗り、

・あなたの口座が犯罪に使われている
・あなたの携帯電話が不正に契約された　など

さまざまな理由をつけて、「資産を保護する」、「口座を調査する」などと言って現金を振り込ませたりする手口が増加しています。

本物の警察はこんなことしません

1. 電話で「あなたは捜査対象」とは言いません！
2. SNS（InstagramやXなど）で連絡しません！
3. どんな理由があろうと、振込みを要求しません！

知らない相手からのメール、SMS、電話に応答しない！

身近に迫る危険！

匿名・流動型犯罪グループ（トクリュウ）

トクリュウとは・・・ 特殊詐欺や強盗・侵入窃盗などの犯罪を行う実行部隊の多くが、匿名・流動型犯罪グループ（トクリュウ）です。中核となる人物が匿名性の高い通信手段などを使って身元を隠す一方でSNSや求人サイトなどで実行役を募集し、メンバーを次々と入れ替えながら犯罪を行うことが特徴です。

日頃から気をつけたいこと

- 突然訪問してきた業者を安易に家の中に入れない
- SNSで知り合った人と簡単に会わない
- 自分や友達、家族の写真を簡単に送らない
- 匿名性が高いメッセージアプリへ誘導する求人に注意
- 運転免許証、学生証、顔写真、家族情報などを安易に送らない

家族のきずなが安心をつくる
日頃から家族で
話し合うことが大切だね

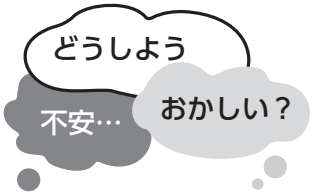




悪質な訪問業者に注意！

自宅に突然業者が訪問してきて「分電盤やリフォームの無料点検」を持ちかけてくるケースが県内で多発しています。これらは、業者を装ったトクリュウの可能性があります。自宅は常時施錠し、突然の訪問を受けたときは、安易に自宅に入れないように注意しましょう。

筑西警察署　生活安全課長



一人で悩まず、家族や相談窓口に相談を

警察相談ダイヤル　＃9110

犯罪や事故に当たるか分からないけれど、困りごとや不安に思うことがあるときは相談してください。

詳しくはこちら

少年相談コーナー　☎029-231-0900

少年（20歳未満）の非行や犯罪被害の問題や悩みについて、本人・家族からの相談を受け付けます。

市消費生活センター

☎21-0745

契約や悪徳商法におけるトラブルなどで困ったら相談してください。

役立つアプリ・制度

警察庁推奨アプリ　特殊詐欺対策アプリ

犯人からの電話を直接受けないためにアプリでブロックしましょう。

主な機能
- 国際電話をブロック
- 詐欺電話をブロック
- 最新手口の情報

茨城県警察安全安心アプリ　いばらきポリス

主な機能
- 防犯情報
- 防犯ブザー機能
- 犯罪や事故の発生情報

現在地をお互いに知らせることもできる

家庭用防犯カメラ設置費の一部助成



購入先、対象機器、対象者、設置場所などに要件があります。

助成上限　2万円

受付期限　令和9年 2月 26日(金)

※予算に達し次第受付終了

